

前半のクラシックレパートリーに加え、後半は若手作曲家3名による委嘱作品の初演。
ヴァイオリン、トランペット、ピアノのための異色のアンサンブルの可能性の発展へ……



Vol. 2

Zelkova Trio Concert

ゼルコバトリオ コンサート

仙台市宮城野区文化センター
PaToNaホール コンサートホール

2022.3.23(水)

19:00開演(18:15開場)

全席自由 2,500円

PROGRAM

セルゲイ・プロコフィエフ
ヴァイオリンソナタ第2番 ニ長調 作品94bis
Sergei Prokofiev Violin Sonata No.2 in D Major, Op. 94a

アレクサンドラ・パフムートワ トランペット協奏曲
Alexandra Pakmutova Concerto for Trumpet and Orchestra

ヴァイオリン、トランペット、
ピアノのための3つの新曲

澤田 恵太郎	“increase”
渡部 真理子	“Kalanchoe”
宮本 正太郎	タイトル未定

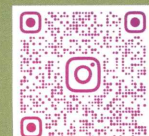
主催 Zelkova Trio
助成 公益財団法人仙台市市民文化事業団
協力 マーベラス・スタジオ
館ムジカ
後援 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団
(株)ヤマハミュージックリテイリング 仙台店
山野楽器 仙台店
株式会社 河合楽器製作所

<プレイガイド>(一般チケットのみ)
ヤマハミュージックリテイリング 仙台店
山野楽器 仙台店 2F管弦楽器フロア
カワイ仙台 宮城野区文化センター 藤崎

<チケットお問い合わせ>(一般チケット・U-25予約)
電話 090-2973-7958(マーベラス・スタジオ)
メール labmama11@ybb.ne.jp
twitter/instagram @zelkovatrio



U-25特別ご招待(限定50席、25歳以下)
事前予約が必要です。お電話、メール、SNSのDM、
こちらのQRコード先のGoogleフォームのいずれかでお申し込み下さい。





トランペット
浦田 誠真 Joshin Urata

京都市出身。大阪教育大学を経て、京都市立芸術大学大学院修士課程を修了。桐朋オーケストラアカデミーにて研鑽を積む。トランペットを早坂宏明、宮村聡、伊藤義介、田宮堅二の各氏に、室内楽を呉信一、若林義人の各氏に師事。第17回松方ホール音楽賞金管部門にて音楽賞(1位)受賞。第5回関西トランペット協会コンクール課題曲部門1位。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバーを経て、現在仙台フィルハーモニー管弦楽団トランペット首席奏者。



ピアノ
小平 圭亮 Keisuke Kodaira

仙台市出身。山形大学大学院修士課程を修了後、ヨーロッパ各国にてマスタークラスを受講。M.シェーファー、T.ベッケラー、K.カウフマンより指導を受ける。これまでにドイツ、オーストリア、フランス、ポーランド、アメリカなど、海外において多数のコンサートに出演するほか、国内では仙台を中心にソロコンサートをはじめとした演奏活動を行う。第13回大阪国際音楽コンクール第3位、第55回全東北ピアノコンクール第1位など、その他コンクール上位入選。これまでに阿部ゆか、赤城真理、中畑淳、伊達華子の各氏に師事。



ヴァイオリン
浅野 みけら Mikela Asano

仙台市出身。音楽家の家庭に生まれ、幼少期よりヴァイオリンを木越直彦、河野芳春、小林武史の各氏の元で学ぶ。東北インターナショナルスクールを卒業後、渡米。インディアナ大学ブルーミントン校ジェイコブス音楽院にて学士課程及び修士課程を修了。F・アゴスティニー、K・ウィングラー、S・バーンハードソン各氏に師事。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバーを経て、ベトナムサンシンフォニーオーケストラに入団。コロナ禍を機に帰国。現在愛知県立芸術大学研修生。神谷未穂氏とアゴスティニー氏の元、更なる研鑽を積みながら、仙台を中心に演奏活動を行う。



宮本 正太郎 Syotaro Miyamoto

1989年岐阜県高山市出身。国立音楽大学附属高等学校を経て、国立音楽大学を首席で卒業。並びに矢田部賞を受賞。第82回読売新人演奏会に出演。2021年朝日作曲賞(合唱)受賞。自身の作品は全音楽譜出版社より楽譜が出版され、キングレコード社、クリストン・レーベル、日本コロムビアなどからCDが発売されている。在京オーケストラの鍵盤奏者としても活動しており、久石讓指揮、新日本フィル×ワールドドリームオーケストラツアーにピアノ・チェリスト奏者として参加。作曲を相澤直人氏に、和声法を上田真樹氏に師事。



渡部 真理子 Mariko Watanabe

仙台市出身。仙台白百合学園高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2013年「奏楽堂モーニング・コンサート」、2017年「創造の杜～藝大現代音楽のタベ」において、オーケストラ作品が藝大フィルハーモニア管弦楽団により初演。学内にて長谷川良夫賞、卒業時にアカンサス音楽賞、修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。作曲を喜久邦博、八島秀、小島佳男、北村昭、山本純ノ介、安良岡章夫の各氏に、ピアノを澁谷由起、安田里沙、手塚真人の各氏に師事。現在、桐朋学園大学音楽学部、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室非常勤講師。21世紀音楽の会会員。作曲家コレクティブ《NODUS》メンバー。



澤田 恵太郎 Keitaro Sawada

1992年山口県出身、愛知県常滑市で育つ。作曲を小林聡羅、小井洋明、Juka T Koskinen、Hannu Pohjannoro、松田宣正、ピアノを山田垣子各氏に師事。これまでに久石讓主催の国際コンクール第2回Young Composer's Competitionにて1位受賞(2018)、常滑市長賞受賞(2019)、愛知県立芸術大学、第53回作曲作品演奏会にて『楽しいブランコ』が世界初演される(2021)。現在、愛知県立芸術大学作曲科4年在籍し、同大学の協定校フィンランド・タンペレ応用科学大学に留学中。

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、ご予約時にご連絡先をお伺いさせていただきます。

ご来場時には、マスクのご着用、検温、手指の消毒にご協力をお願い申し上げます。

当日、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。

なお、宮城野区文化センター駐車場には収容台数に限りがございます。ご来館の際には、公共交通機関をご利用ください。